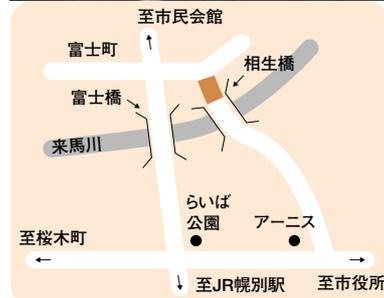


3 中央26号線歩道改良事業(商店街近代化関連)

中央町地区の道道拡幅整備に合わせ、安全で快適に通行できるよう歩道(延長160延、幅員3.5延)の整備などを行い、平成14年10月に完了する予定です。

(平成13年度の事業費は、2,564万円)

▶問い合わせ 土木課
(☎3260)



4 福祉マップの作成

ノーマライゼーションの理念に基づき、障害をもつ方や高齢者など、さまざまなハンディキャップをもつ方たちの行動範囲を広げ、充実した社会生活の実現を図るため、バリアフリー情報を集約した『福祉マップ』の作成を行っています。

『福祉マップ』は、障害者団体や登別市社会福祉協議会、ボランティア団体などの代表者と、一般公募による市民で組織する市民会議を開き、市内のスーパーなどの店舗や病院、金融機関などの段差の状況や点字誘導ブロック・駐車場の有無などの調査を行いました。調査の結果、スーパーなどの店舗約80カ所や医療機関約40カ所、金融機関約20カ所など、計約500カ所のバリアフリー状況をまとめ、今年度中にマップを完成する予定です。

(事業費は、約125万円)

▶問い合わせ 社会福祉課 (☎1911)



▲アンケート調査の結果をもとに話し合われた『福祉マップ作成市民会議』

5 クリクルセンター運営管理経費

ごみの減量化や資源の有効活用、リサイクルの推進など、『環境にやさしい資源循環型社会』の構築を目指し、平成12年度から『クリクルセンター』と『廃棄物管理型最終処分場』が本格稼働しました。

『クリクルセンター』では、『市民ギャラリー』を開放し、市民のみなさんに活用していただきながら、ごみの減量化やリサイクルについての理解を得る場としても活用しています。

また、平成11年度から「燃やせるごみ・燃やせないごみ」を、平成12年度から「資源ごみ」と「粗大ごみ」の収集運搬業務を民間企業に委託し、収集時間・曜日の拡大化を図っています。

(事業費は、クリクルセンター・廃棄物管理型最終処分場の運営管理経費が約4億9,292万円。ごみ収集運搬業務委託料が、約1億2,810万円)

▶問い合わせ 環境資源課(クリクルセンター内☎2958)

6 廃棄物管理型最終処分場運営管理経費



▲クリクルセンター



▶廃棄物管理型最終処分場

